

平成20年度 財団法人四万十町地域振興公社

ホテル松葉川温泉 事業報告書

世界的な金融不安と不況が広まり、国内外の大企業の赤字決算や大幅な人員削減など不安定な経済状況となり、厳しい1年となった。

また、原油価格は現在落ち着きを見せたものの、当初は高騰がつづき自動車での遠出を控える傾向により利用者の減少や燃料費など経費の増加につながった。

このような状況の中で、宿泊については、安価な利用しやすい料金設定や特別なプラン設定の提案やネット予約での受付延長など活用も行ったが、利用者数は前年度の98%となり減少となった。入浴については、料金の統一化を図り町内優待券を廃止し、町外の方への値下げを行ったが、利用者数は前年度の93%と減少となった。

来年度以降も厳しい状況が予想されるが、株式会社あぐり窪川への統合と温泉施設の改修工事を機会に利用者数、売上のアップを図り、また人員配置の見直しや更なる経費の削減を行い安定した経営に転換していきたい。

〔主な実施事業〕

1. 温泉PR事業

- ① 宣伝広告（テレビCM、じゃらん、ゆこゆこ）
- ② 無料広告、取材の誘致（じゃらん）

2. 施設整備事業

- ① ホテル厨房 空調設備取替工事

3. イベント関係事業

- ① 蛍バスの運行（6・7月宿泊者）
- ② 温泉まつりの実施（第13回）
- ③ 地元 桜まつりへの協力、出店
- ④ 観光協会主催による春分峠周辺トレッキングへの協力

4. 特別メニュー事業

- ① 敬老の日(9/13～17) 60歳以上入浴料無料 223名
- ② 神奈川工科大学 硬式野球部 春季合宿の受入

利用者数

宿泊者数 9,894名

入浴者数 50,445名